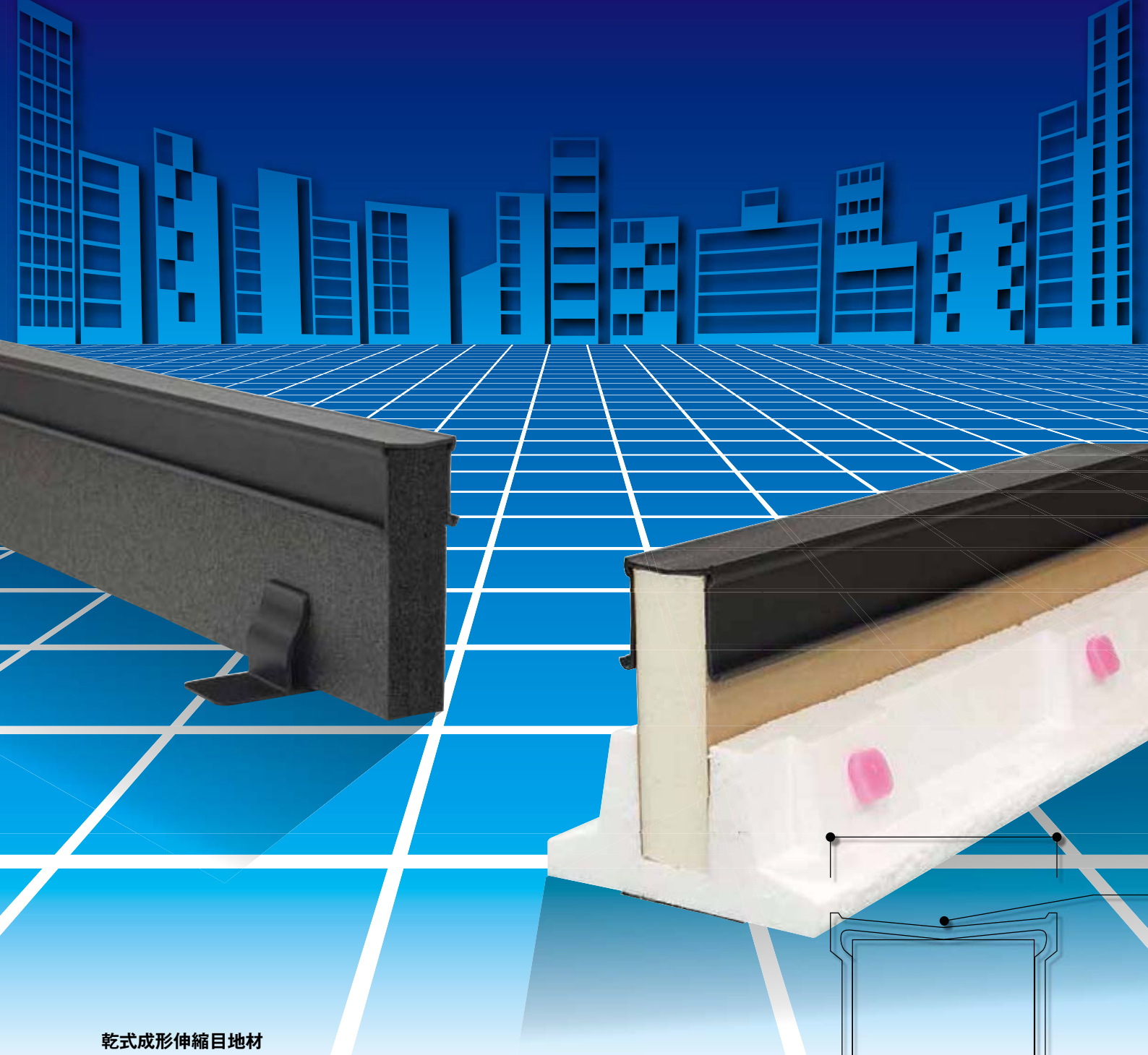




乾式成形伸縮目地材

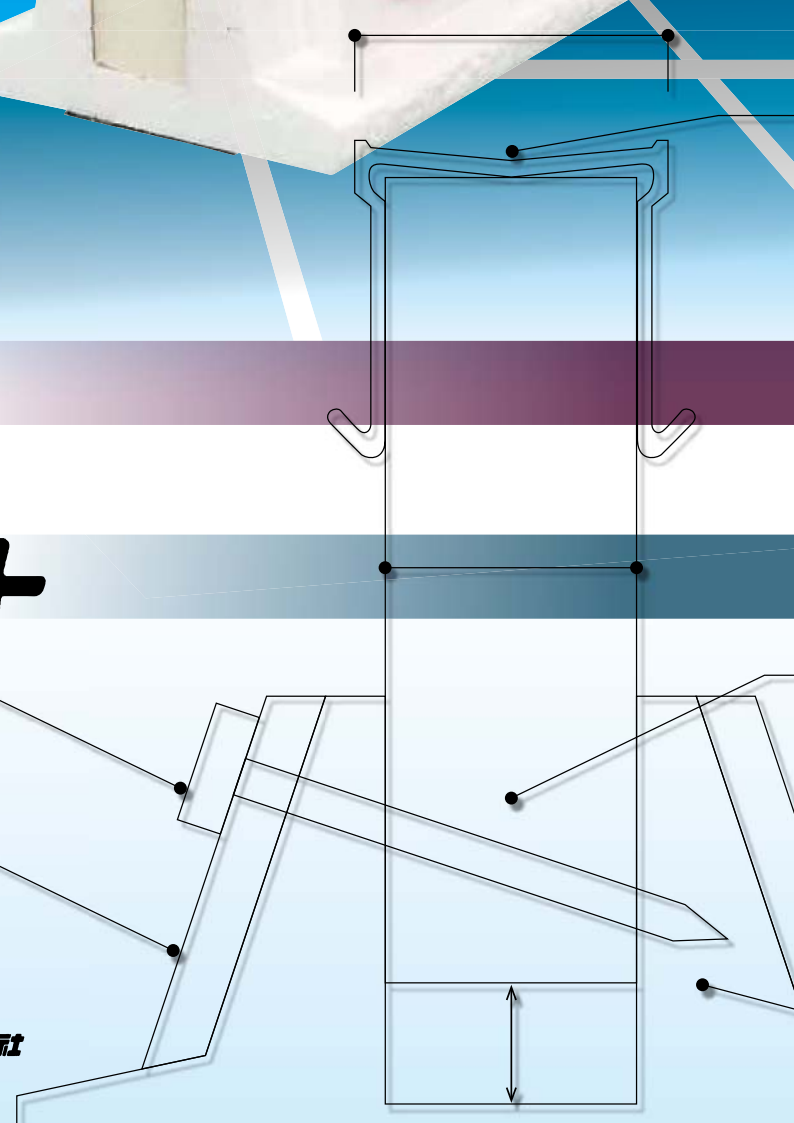
**メガロック**

湿式成形伸縮目地材

**ドラ-クダイト**



**ドラ-クダイト工業株式会社**



# すべてはお客様のため、ていねいに。

成形伸縮目地材は、大きな建物からみると、小さな一部分にすぎません。でもその小さな一部分に、大切な建物をいつまでも美しく長持ちさせる大きな役割があるのです。

お客様からいただいた多くのご意見・お言葉を糧（かて）にこれからもドラフタイトはていねいな仕事で、高品質・高付加価値の製品を提供してまいります。



メジタック ZU 青竹 -25d・ZU 黒松 -25d 及び、  
ドラフタイト 青竹 -25d・黒松 -25d・竹 -25・松 -25 は、  
一般社団法人公共建築協会評価品に認定されました。

# INDEX

## 乾式成形伸縮目地材

**メジタック**

メジタック 製品紹介・・・・・・・・・・P 4

メジタック 施工手順・・・・・・・・・・P 5

メジタック



## 湿式成形伸縮目地材

**ドラーフタイト**

ドラーフタイト 製品紹介・施工手順・・・・P 6・7・8

その他 補足資料・・・・・・・・・・P 9

ドラーフタイト



## 成形緩衝材 排水溝用面取り目地キャップ材 排水溝型枠材

**パラタイト  
コナードラーフタイト  
ピットフォーム**

パラタイト S・パラタイト C・・・・・・・・・・P 10

コーナードラーフタイト・・・・・・・・・・P 10

ピットフォーム・・・・・・・・・・P 11

パラタイト  
コーナードラーフタイト  
ピットフォーム



## 技術資料 発注書

技術資料（成形伸縮目地の区分、評価基準）・・・・・・・・P 12

防水保護層等の徹底解説・・・・・・・・・・P 13

発注チェックリスト・発注書・・・・・・・・P 14・15

技術資料  
発注書



乾式成形伸縮目地材



コンクリートの底部まで完全に縁が切れる、経済性と施工性を追求した乾式成形伸縮目地材です。キャップには、ガラス繊維入りポリエチレンを使用しているため、寸法および形状安定性に優れています。

## メジタック ZU青竹-25d

アンカータイプ

公共建築協会評価品  
成形伸縮目地工業会認定品

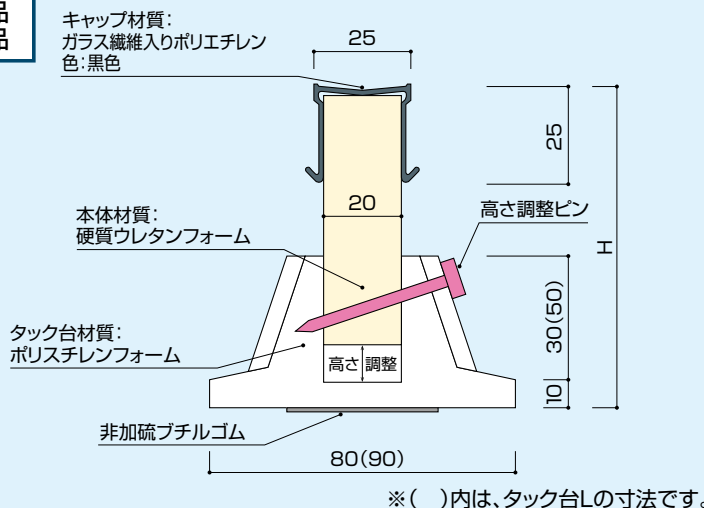
【使用用途】一般の屋上 / 駐車場(車両通行可)等



| 単位: mm         |       |           |      |
|----------------|-------|-----------|------|
| 製品名            | 高さ(H) | 調整高さ      | タック台 |
| メジタック ZU青竹-25d | 70    | 70 ~ 80   | M    |
|                | 80    | 80 ~ 90   | M    |
|                | 90    | 90 ~ 100  | M    |
|                | 100   | 100 ~ 120 | L    |
|                | 110   | 110 ~ 130 | L    |
|                | 120   | 120 ~ 140 | L    |

★ご注文の際は、製品名及び高さ(H)をお知らせください。

耐熱性・耐寒性及び耐摩耗性に優れ、**アンカー効果**によって、コンクリートの伸縮に追従する成形伸縮目地材です。



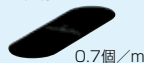
【製品規格】

| キャップ |    |       | 本体 |       | タック台  |
|------|----|-------|----|-------|-------|
| 幅    | 高さ | 長さ    | 幅  | 長さ    | 長さ    |
| 25   | 25 | 1,500 | 20 | 1,500 | 1,000 |

◆定尺: 1,500mm

〈付属品〉

●直線ジョイント



0.7個/m

●コーナージョイント



0.5個/m

●高さ調整ピン



6本/m

長さ50mm

〈別売〉

●固定ピン



6個/m

長さ24mm  
※外断熱仕様の場合にご使用下さい。

## メジタック ZU黒松-25d

付着層タイプ

公共建築協会評価品  
成形伸縮目地工業会認定品

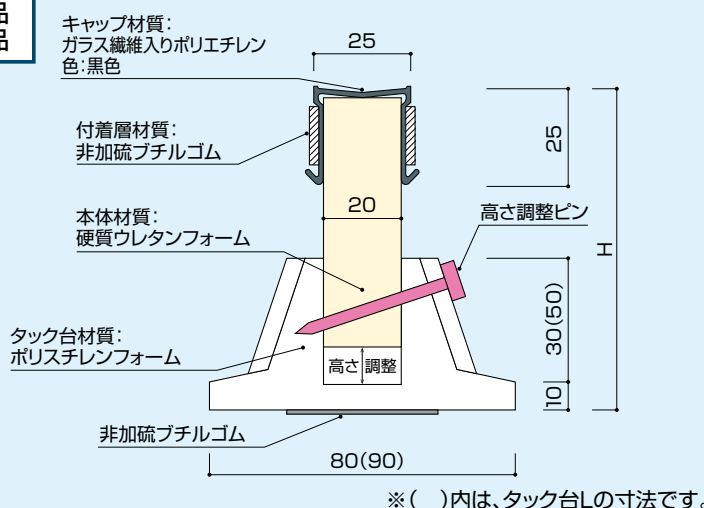
【使用用途】一般の屋上 / 駐車場(車両通行可)等



| 単位: mm         |       |           |      |
|----------------|-------|-----------|------|
| 製品名            | 高さ(H) | 調整高さ      | タック台 |
| メジタック ZU黒松-25d | 70    | 70 ~ 80   | M    |
|                | 80    | 80 ~ 90   | M    |
|                | 90    | 90 ~ 100  | M    |
|                | 100   | 100 ~ 120 | L    |
|                | 110   | 110 ~ 130 | L    |
|                | 120   | 120 ~ 140 | L    |

★ご注文の際は、製品名及び高さ(H)をお知らせください。

キャップの側面に非加硫ブチルゴムを備え、保護コンクリートとの**付着性**に優れた成形伸縮目地材です。



【製品規格】

| キャップ |    |       | 本体 |       | タック台  |
|------|----|-------|----|-------|-------|
| 幅    | 高さ | 長さ    | 幅  | 長さ    | 長さ    |
| 25   | 25 | 1,500 | 20 | 1,500 | 1,000 |

◆定尺: 1,500mm

〈付属品〉

●直線ジョイント



0.7個/m

●コーナージョイント



0.5個/m

●高さ調整ピン



6本/m

長さ50mm

〈別売〉

●固定ピン



6個/m

長さ24mm  
※外断熱仕様の場合にご使用下さい。



# メジタック 施工手順

## メジタックの特徴

- ① 保護コンクリートの底部まで、完全に縁を切ることが可能です。
- ② H150mm未満の場合には、据え付けモルタルが不要で、工期が短縮でき、現場がきれいです。
- ③ カッターナイフや金鋸等で施工が可能です。

### 1 墨出し・タック台底面の離型紙はがし



伸縮目地の中心墨の墨出しをします。その後、タック台底面のブチルゴムの離型紙を剥がします。

### 2 タック台の貼り付け



墨に合わせて、タック台を貼り付けます。タック台の中心に溝が入っている為、どの切断面からでも、目地中心線の位置合わせが容易です。

### 3 ジョイント部をあける



コンクリート打設までの間に、雨水がたまらないように、タック台のジョイント部に 10 mm程度の隙間をあけます。

### 4 外断熱工法の場合



外断熱工法の場合は、固定ピンで断熱材にタック台を固定します。(タック台 1 本当たり、6 個固定して下さい。)

### 5 コンクリート天端レベルに水系を張る



コンクリート天端の基準レベルから、水系を張ります。

### 6 伸縮目地材のレベル調整



水系レベルに合わせて、成形伸縮目地材のレベルを調整します。調整範囲は、タック台 M で 10 mm、L で 20 mm以内として下さい。

### 7 伸縮目地材の高さが高い時は



コンクリートレベルより成形伸縮目地材の高さが高い場合は、カッター等で、目地本体をカットして調整します。

### 8 高さ調整ピンで固定



成形伸縮目地材を水系レベルに合わせ、高さ調整ピンで固定します。

### 9 連結部の接合



成形伸縮目地材の連結部には、直線ジョイントを設置し、連結部から目地本体が見えないようにします。

### 10 交差部の接合



コーナージョイントを使用する場合

成形伸縮目地材の交差部には、コーナージョイントを対角線上の 2 ヶ所に、キャップと本体の間に差し込むように設置します。



コーナージョイントを使用しない場合

キャップと直交する目地本体に切り込みを入れ、キャップを取り付けてください。(手順①→②→③)

### 11 設置完了



メジタックの設置完了です。その後、据え付けモルタルの設置 (H150 mm 以上の場合)、配筋、保護コンクリートの打設となります。

## 注意事項について

- メジタックのセット完了後は、速やかにコンクリートを打設してください。
- コンクリート打設時は、バタ角や馬などで養生してメジタックに強い衝撃を与えないように注意してください。
- H寸法が 150 mm 程度の場合は、モルタルにて 300 mm ピッチ程度で点付け補強してください。
- コンクリートが硬化した後は、速やかに目地上部の養生テープを剥がしてください。長い間放置しておくと太陽熱や紫外線により、テープの接着成分がキャップに移行したり、テープが剥がし難くなったりする恐れがあります。

湿式成形伸縮目地材

# ドラフタイト

## ドラフタイト 青竹-25d

耐熱性・耐寒性及び耐摩耗性に優れ、**アンカー効果**によって、コンクリートの伸縮に追従する成形伸縮目地材です。

### アンカータイプ

公共建築協会評価品  
成形伸縮目地工業会認定品

【使用用途】一般の屋上 / 駐車場(車両通行可)等



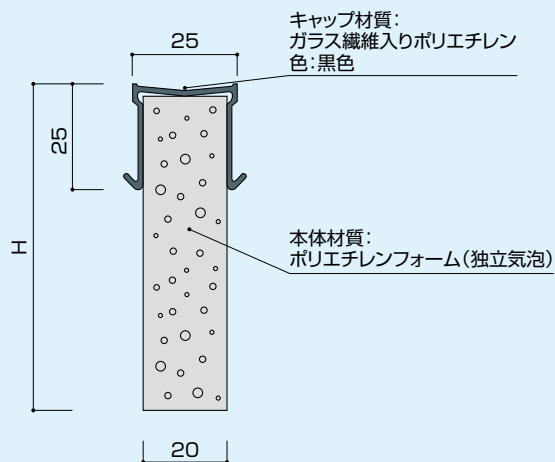
#### 【製品規格】

単位：mm

| 製品名           | キャップ幅 | 本体幅 | 高さ(H) | キャップ高さ |
|---------------|-------|-----|-------|--------|
| ドラフタイト 青竹-25d | 25    | 20  | 30~   | 25     |

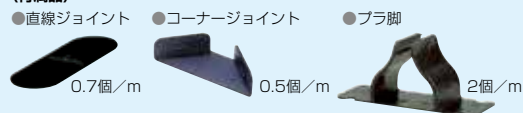
※(H50mm以下の場合、ブラ脚は付きません)

★ご注文の際は、製品名及び高さ(H)をお知らせください。



◆定尺：1,500mm

〈付属品〉



## ドラフタイト 黒松-25d

キャップの側面に非加硫ブチルゴムを備え、保護コンクリートとの**付着性**に優れた成形伸縮目地材です。

### 付着層タイプ

公共建築協会評価品  
成形伸縮目地工業会認定品

【使用用途】一般の屋上 / 駐車場(車両通行可)等



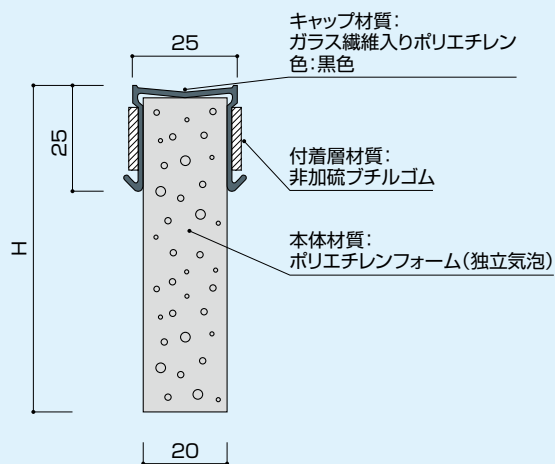
#### 【製品規格】

単位：mm

| 製品名           | キャップ幅 | 本体幅 | 高さ(H) | キャップ高さ |
|---------------|-------|-----|-------|--------|
| ドラフタイト 黒松-25d | 25    | 20  | 30~   | 25     |

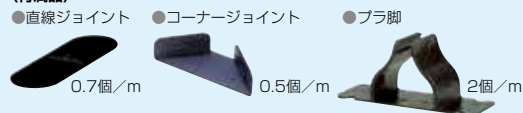
※(H50mm以下の場合、ブラ脚は付きません)

★ご注文の際は、製品名及び高さ(H)をお知らせください。



◆定尺：1,500mm

〈付属品〉



#### 1 墨出し・ブラ脚の設置



目地本体にブラ脚を1本につき、3個取り付け、伸縮目地の墨に合わせて立てます。

#### 2 直線ジョイントの設置



成形伸縮目地材の連結部には、直線ジョイントを設置します。

#### 3 ジョイント完了



直線ジョイントを設置した後の連結部の設置例です。

#### 4 コーナージョイントの設置



伸縮目地交差部には、コーナージョイントを対角線上に下方より取り付け固定します。(T交差の場合は、左右2カ所)

#### 5 高さ調整と仮固定



水準レベルに合わせて、成形伸縮目地材のレベル調整し、モルタルで仮固定します。

青竹及び黒松-25dは、経済性と施工性を追求した、スタンダードな湿式成形伸縮目地材です。キャップには、ガラス繊維入りポリエチレンを使用しているため、寸法および形状安定性に優れています。

竹及び松は、目地キャップが、特殊合成ゴム(EPDM)と特殊硬質PVCとの2部構造になっている、耐衝撃性や耐久性に富んだ、高品質伸縮目地材です。

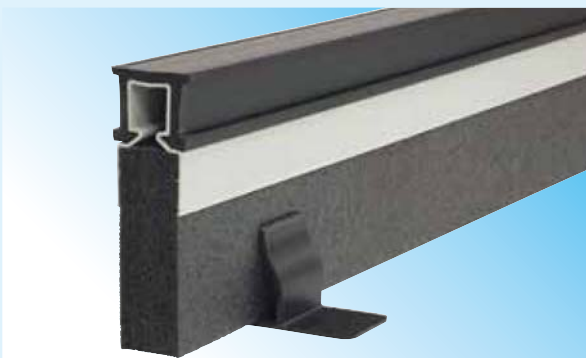
## ドレーフタイト 竹(20/25)

### アンカータイプ

公共建築協会評価品\*  
成形伸縮目地工業会認定品\*

\*「竹-25」のみ、上記評価品及び認定品です。

【使用用途】一般の屋上 / 駐車場(車両通行可)等



#### 【製品規格】

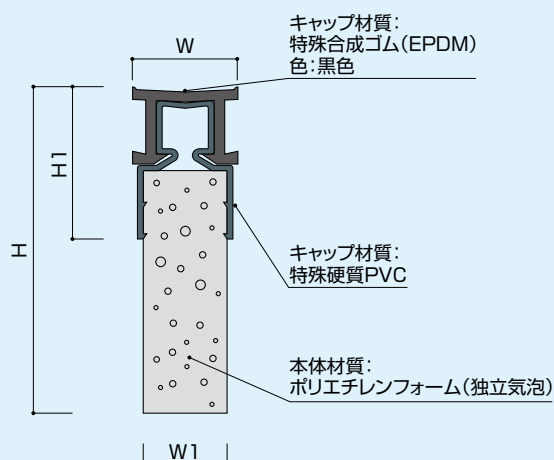
単位：mm

| 製品名          | キャップ幅(W) | 本体幅(W1) | 高さ(H) | キャップ高さ(H1) |
|--------------|----------|---------|-------|------------|
| ドレーフタイト 竹-20 | 20       | 16      | 30~   | 30         |
| 竹-25         | 25       | 20      | 40~   | 40         |

※(H50mm以下の場合、ブラ脚は付きません)

★ご注文の際は、製品名及び高さ(H)をお知らせください。

特殊合成ゴムにより耐衝撃性に優れ、**アンカー効果**によって、コンクリートの伸縮に追従する成形伸縮目地材です。



◆定尺：1,500mm

〈付属品〉

●コーナージョイント ●ブラ脚



0.5個/m



2個/m

●直線ジョイント方法



(スライド方式)

## ドレーフタイト 松(20/25)

### 付着層タイプ

公共建築協会評価品\*  
成形伸縮目地工業会認定品\*

\*「松-25」のみ、上記評価品及び認定品です。

【使用用途】一般の屋上 / 駐車場(車両通行可)等



#### 【製品規格】

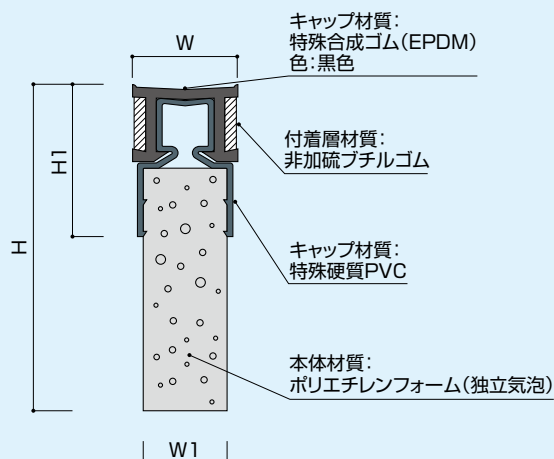
単位：mm

| 製品名          | キャップ幅(W) | 本体幅(W1) | 高さ(H) | キャップ高さ(H1) |
|--------------|----------|---------|-------|------------|
| ドレーフタイト 松-20 | 20       | 16      | 30~   | 30         |
| 松-25         | 25       | 20      | 40~   | 40         |

※(H50mm以下の場合、ブラ脚は付きません)

★ご注文の際は、製品名及び高さ(H)をお知らせください。

キャップの側面に非加硫ブチルゴムを備え、保護コンクリートとの**付着性**に優れた成形伸縮目地材です。



◆定尺：1,500mm

〈付属品〉

●コーナージョイント ●ブラ脚



0.5個/m



2個/m

●直線ジョイント方法



(スライド方式)

#### 6 据え付けモルタルの設置



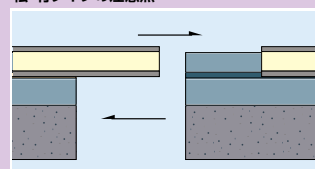
目地キャップにからまない範囲で全延長にわたり、目地材の両側をモルタルで土堤状に固定します。

#### 7 据え付けモルタルの設置例



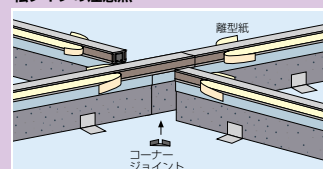
モルタルは、天端まで盛り上げて固定しないで下さい。また、目地本体がコンクリートの底部まで達するように設置してください。

#### 松・竹タイプの注意点



連結部は、目地キャップと硬質PVCホルダーをずらしてセットします。

#### 松タイプの注意点



交差部の離型紙をはがし、ブチル同士を圧着させるところに、コーナージョイントを対角線上に下方より取り付け固定します。



湿式成形伸縮目地材

# ドラフタイト

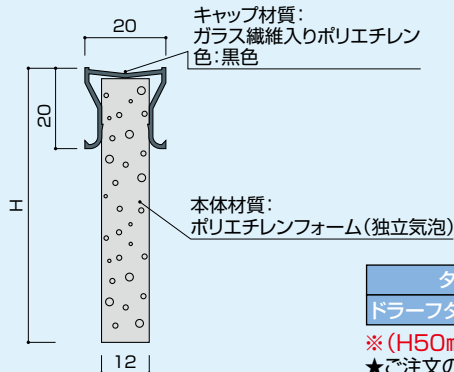
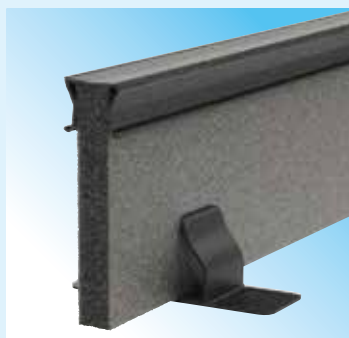
土間やガレージ向けの廉価タイプ及びキャップ幅 30 mmタイプの成形伸縮目地材です。キャップには、寸法および形状安定性のためにガラス繊維を混入しています。

## ドラフタイト 梅-20

軽量かつ切断加工も容易と作業性が良いため、広く多方面で使用されています。

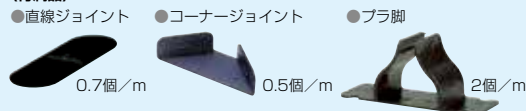
### アンカータイプ

【使用用途】一般の土間(車両通行可)等



◆定尺: 1,500mm

〈付属品〉



単位: mm

| タイプ        | キャップ幅 | 本体幅 | 高さ(H) | キャップ高さ |
|------------|-------|-----|-------|--------|
| ドラフタイト梅-20 | 20    | 12  | 30~   | 20     |

※(H50mm以下の場合、ブラ脚は付きません)

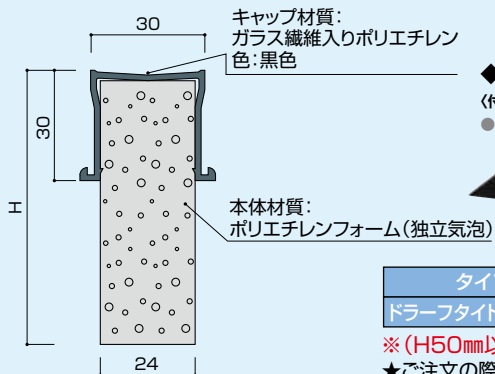
★ご注文の際は、製品名及び高さ(H)をお知らせください。

## ドラフタイト 青竹-30

キャップ幅30mmのアンカータイプの伸縮目地材です。「青竹-25d」同様、ポリエチレンにガラス繊維を入れたキャップで、寸法安定性を向上させ、耐熱性・耐寒性に優れた製品です。

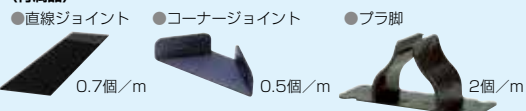
### アンカータイプ

【使用用途】一般の土間・屋上(車両通行可)等



◆定尺: 1,500mm

〈付属品〉



単位: mm

| タイプ         | キャップ幅 | 本体幅 | 高さ(H) | キャップ高さ |
|-------------|-------|-----|-------|--------|
| ドラフタイト青竹-30 | 30    | 24  | 30~   | 30     |

※(H50mm以下の場合、ブラ脚は付きません)

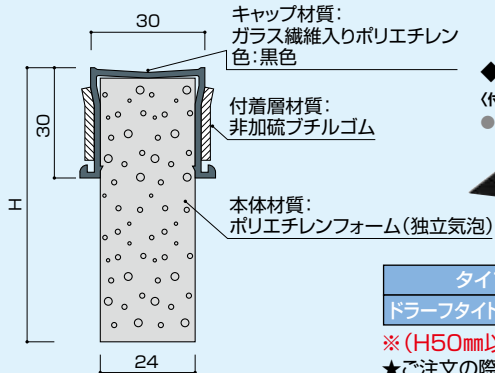
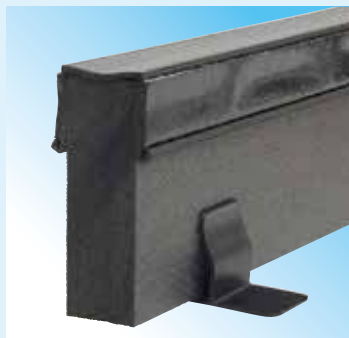
★ご注文の際は、製品名及び高さ(H)をお知らせください。

## ドラフタイト 黒松-30

キャップ幅30mmの付着タイプの伸縮目地材です。「黒松-25d」同様、ポリエチレンにガラス繊維を入れたキャップに、非加硫ブチルゴムがセットしており、保護コンクリートに密着する機能を持たせた伸縮目地材です。

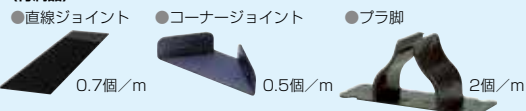
### 付着層タイプ

【使用用途】一般の土間・屋上(車両通行可)等



◆定尺: 1,500mm

〈付属品〉



単位: mm

| タイプ         | キャップ幅 | 本体幅 | 高さ(H) | キャップ高さ |
|-------------|-------|-----|-------|--------|
| ドラフタイト黒松-30 | 30    | 24  | 30~   | 30     |

※(H50mm以下の場合、ブラ脚は付きません)

★ご注文の際は、製品名及び高さ(H)をお知らせください。

### 注意事項について

- H寸法が高い場合は、取付施工時及び、コンクリート打設時に留意してください。
- モルタルをキャップ天端まで盛ると保護コンクリートに目地と平行にクラックが入りやすくなります。
- 水抜き用として、部分的に据え付けモルタルに隙間を設けてください。
- 保護コンクリート打設前に、必ず目地材側面のブチルテープの離型紙をはがしてください。
- コンクリートが硬化した後は、速やかに目地上部の養生テープを剥がしてください。



# メジタック・ドラーフタイトの技術的効果

## ●保護コンクリートの温度差による伸縮量と熱応力

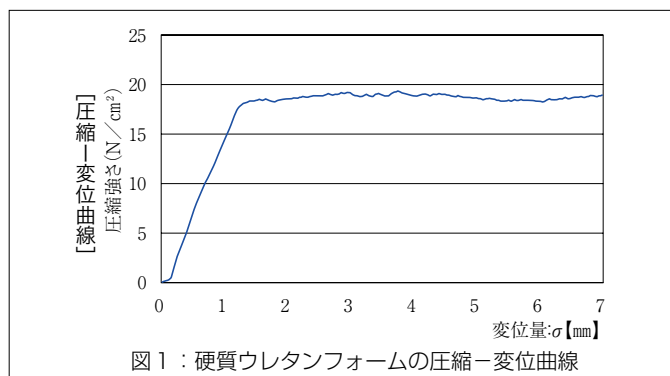
普通コンクリート熱膨張係数 $\alpha$ ・・・ $\alpha=1.0\times10^{-5}/^{\circ}\text{C}$   
 コンクリートのヤング係数 $E$ ・・・ $E=2.1\times10^6\text{N}/\text{cm}^2$   
 コンクリート長さ $L$ (目地ピッチ)・・・ $L=300\text{cm}$   
 温度差 $\Delta t$ ( $-30^{\circ}\text{C}\sim+70^{\circ}\text{C}$ )  
 硬化時温度を約 $20^{\circ}\text{C}$ とすると・・・ $\Delta t=\pm50^{\circ}\text{C}$

### 伸縮量 $\Delta L$ は？

$\Delta L=L*\alpha*\Delta t$ より  $300\text{cm}*1.0\times10^{-5}/^{\circ}\text{C}*50^{\circ}\text{C}$   
 $=0.15\text{cm}=1.5\text{mm}$

### 熱応力 $P$ は？

$P=E*\alpha*\Delta t$ より  $2.1\times10^6\text{N}/\text{cm}^2*1.0\times10^{-5}/^{\circ}\text{C}*50^{\circ}\text{C}$   
 $=1050\text{N}/\text{cm}^2=1.05\text{kN}/\text{cm}^2$



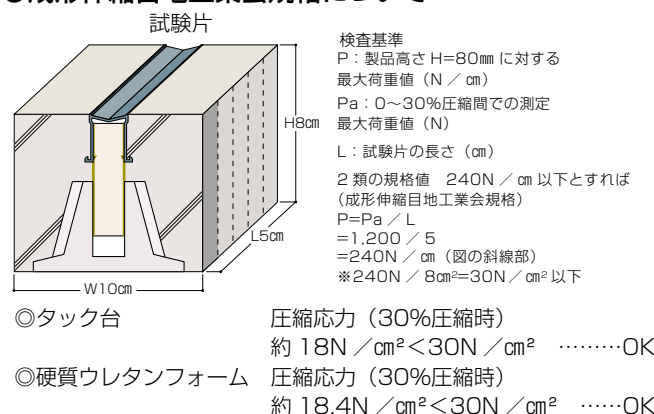
## ●目地材の圧縮性能について

保護コンクリートの温度が、硬化時の温度より上昇した場合、伸縮目地材は保護コンクリートの熱応力を受け圧縮される。

メジタック本体(硬質ウレタンフォーム)の圧縮量が1.5mmの場合、図1より約 $18\text{N}/\text{cm}^2$ の圧縮応力が必要となります。また、保護コンクリートが1.5mm膨張する時の圧縮応力は、上記より $1.05\text{kN}/\text{cm}^2$ ですので、硬質ウレタンフォームは、保護コンクリートの圧縮応力を十分吸収できる材料となっています。

また、タック台は吸水量が $0.1\text{g}/100\text{cm}^2$ 以下(JIS A 9511)と極めて少なく、保護コンクリートの水分を吸収することがない為、目地際によく発生する平行クラックを誘発することはありません。

## ●成形伸縮目地工業会規格について



タック台及び硬質ウレタンフォーム共に成形伸縮目地工業会規格の $30\text{N}/\text{cm}^2$  以下を満たしております。※ $1\text{kgf}\approx 9.8\text{N}$

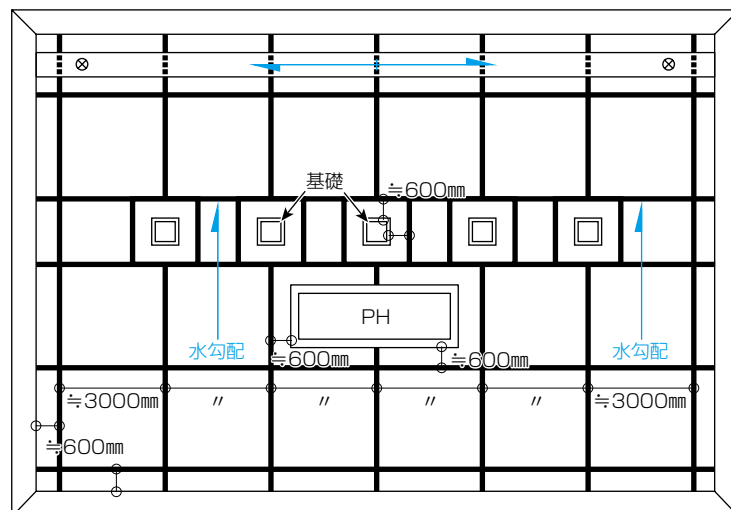
## 成形伸縮目地材の設置方法について

目地は、周辺の立上り部等まで達するように、また保護コンクリートの下面まで達するように設ける。

伸縮調整目地は、絶縁層の上に施された保護コンクリートが、乾燥収縮及び温度、水分による伸縮でひび割れが発生したり、移動によってパラペットを押し出したりすることを防ぐために設けるものである。したがって、保護コンクリートの上から下まで通して、かつ、周辺の立上り部等まで達するように目地が切られてないと、この目的が十分達成できないことになってしまう。

(平成28年度建築工事監理指針より抜粋)

## 伸縮目地の割付例



伸縮目地材の割付けは、中間は縦・横約3m間隔で、パラペットの立上りや塔屋等の立上り周辺は、600mm程度の位置に、押えコンクリートの底から仕上がり面まで達するように設置します。  
 (P13 防水保護層等の徹底解説 参照)

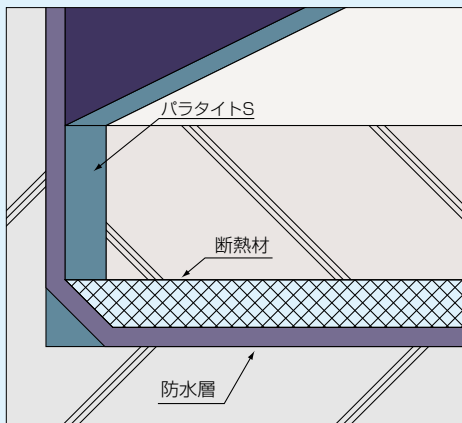
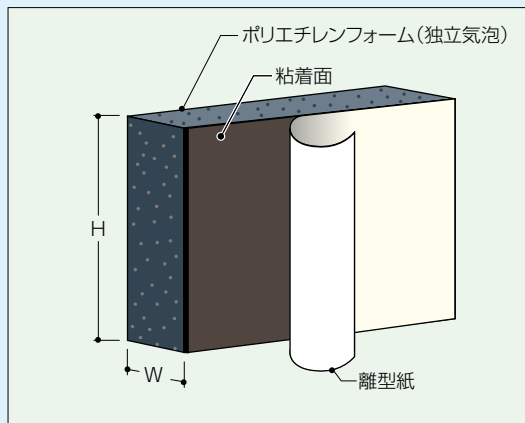
成形緩衝材

# パラタイト

成形緩衝材「パラタイト」シリーズは、保護コンクリートの膨張力を吸収し、防水層を保護します。立上り入り隅は、保護コンクリートの膨張によるダメージが大きく、防水層の事故防止に必要不可欠です。

## パラタイトS

幅10mmから40mmまで、ラインナップしている、スタンダードタイプの成形緩衝材です。



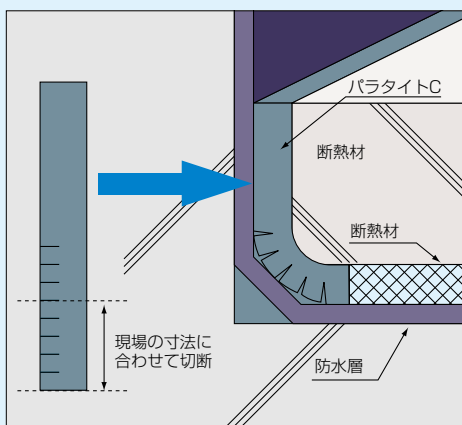
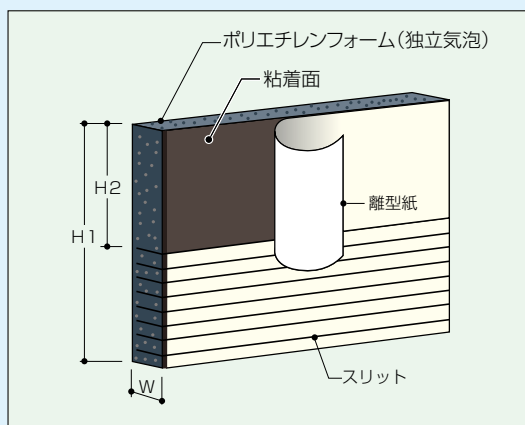
- ◆定尺: 1,500mm
- ◆材質: ポリエチレンフォーム(独立気泡)  
片面粘着加工
- 寸法(パラタイトS)

| 幅(W) | 高さ(H) |
|------|-------|
| 10mm | 30mm~ |
| 15mm |       |
| 20mm |       |
| 25mm |       |
| 30mm |       |
| 40mm |       |

※その他の幅(W)寸法については、お問い合わせください。

## パラタイトC

立上り入り隅部に追従できるよう、スリット加工を施した、高品質タイプの緩衝材です。



- ◆定尺: 1,500mm
- ◆材質: ポリエチレンフォーム(独立気泡)  
片面粘着加工
- 寸法(パラタイトC-80)

| 幅(W) | 高さ(H1) | 高さ(H2) |
|------|--------|--------|
| 20mm | 80mm   | 50mm   |

※スリットは3本

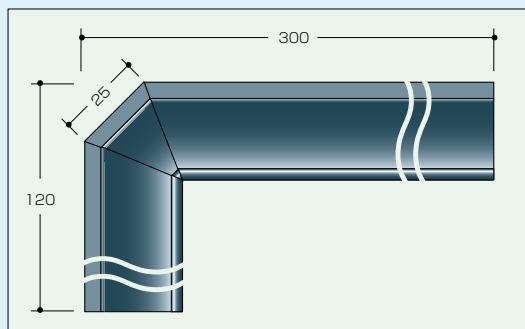
- 寸法(パラタイトC-150)

| 幅(W) | 高さ(H1) | 高さ(H2) |
|------|--------|--------|
| 20mm | 150mm  | 70mm   |

※スリットは8本

## コーナードラフタイト

排水溝用面取り目地キャップ材「コーナードラフタイト」は、排水溝と伸縮目地の取合い部を機能的・意匠的に納めることが出来る製品です。



| 品名  | コーナードラフタイト青竹・25d<br>黒松・25d |
|-----|----------------------------|
| 面木幅 | 25mm                       |
| H寸法 | 120mm                      |
| L寸法 | 300mm                      |

※コーナードラフタイトは、キャップのみです。本体は、付属されておりません。

**ヒットフォーム**

**排水溝型枠材『ヒットフォーム』**は、防水層を傷める事なく排水溝の型枠工事が可能です。また、硬質ウレタンフォームにアルミ面材が貼られた型枠材は、剥離性がよく美しい仕上面が得られます。



◆ピットフォーム 部材一覧(溝幅W300 高さH140の場合)

| 製品名             | 規格                            |
|-----------------|-------------------------------|
| ビットフォーム AL20 ※1 | W20×H140 ※2 L1500             |
| バリ材 (幅止め材)      | W20×H140 ※2 L260 ※3           |
| プチルテープ          | W20×15m t1.0                  |
|                 | W10×15m t1.0 (面木用)            |
| 布ガムテープ          | W50×25m                       |
| ウレタンフォーム (現場発泡) | 750ml (溝長さ約 10m / 缶) ノズル 2 本付 |

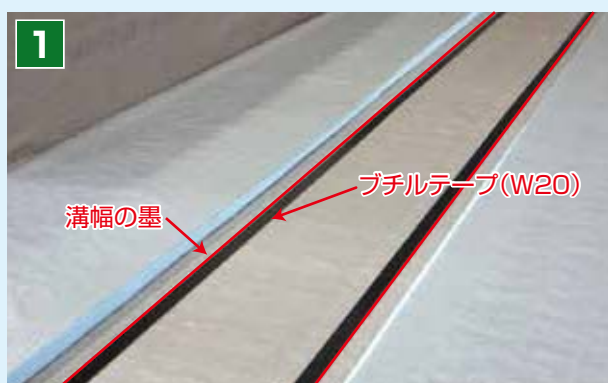
材質:アルミ箔付硬質ウレタンフォーム(型枠用ボード)

※1:H180を超える場合は、ピットフォームALの幅Wは25mmとなります。

※2:コンクリート厚が高い場合は、任意の寸法をご指定ください。

※3:排水溝幅が300mmの時の寸法です。L寸法は排水溝幅-40mmです。

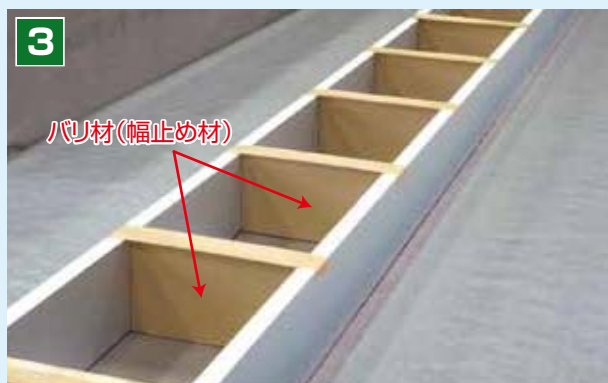
## 施工手順



排水溝幅(W)の墨出し後、墨に合わせてブチルテープ(W20)を貼ります。



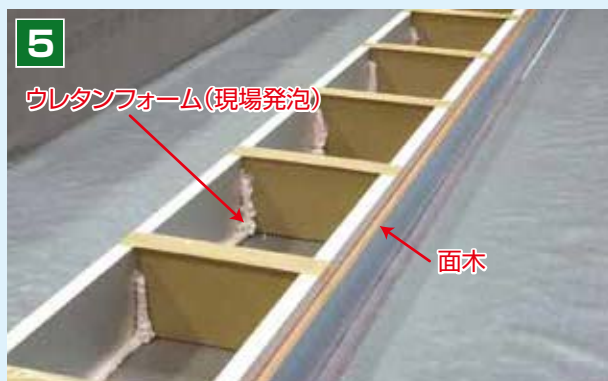
ブチルテープの離型紙をはがし、ピットフォームAL20を圧着します。



バリ材(幅止め材)を@375ピッチ以下で取り付け、布ガムテープで固定します。



内側にウレタンフォーム(現場発泡)を吹付け、ピットフォームAL20とバリ材(幅止め材)を固定します。



保護コンクリートレベルに合わせて、面木(別途)をブチルテープ(W10)でピットフォームAL20に貼り付けて設置終了です。



保護コンクリート打設後、ピットフォームを解体し、溝底の勾配をモルタルで仕上げて完了です。

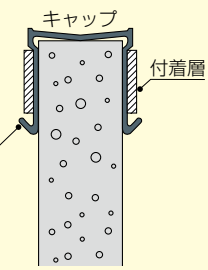
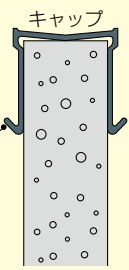


# 成形伸縮目地材の区分

成形伸縮目地工業規格の抜粋

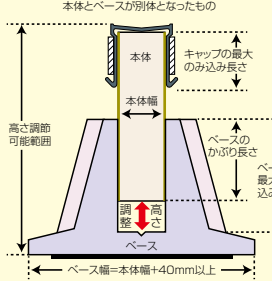
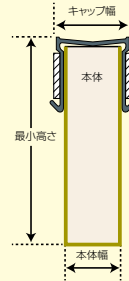
## ●形状による区分

「形状による区分」は、付着層およびアンカー部の有無により、1 類・2 類の2 種類に分類する。

| 区<br>分      | 1 類<br>(付着タイプ)                                                                    | 2 類<br>(アンカータイプ)                                                                  |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 種<br>類      |  |  |
| 形<br>状<br>例 | 現場打ちコンクリートに対する「付着層を備えたキャップ」、又は「付着層とアンカー効果を備えたキャップ」と「本体」を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。       | 現場打ちコンクリートに対する「アンカー効果を備えたキャップ」と「本体」を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。                           |

## ●用途による区分

「用途による区分」は、高さ可変範囲とベースの有無によって区分する。  
高さ可変型の製品は、目地材両側の保護コンクリート相互の縁切が完全になるものとする。  
※高さ可変型のベース幅の規定を行ったのは、目地材両側の保護コンクリート相互の確実な縁切と、施工時の安定化を目的としている。

| 区<br>分      | 高さ可変型                                                                              | 高さ固定型                                                                               |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 高さ可変範囲      | 20mm 以上                                                                            | 20mm 未満                                                                             |
| 形<br>状<br>例 |  |  |

## ●高さ可変範囲の計算式

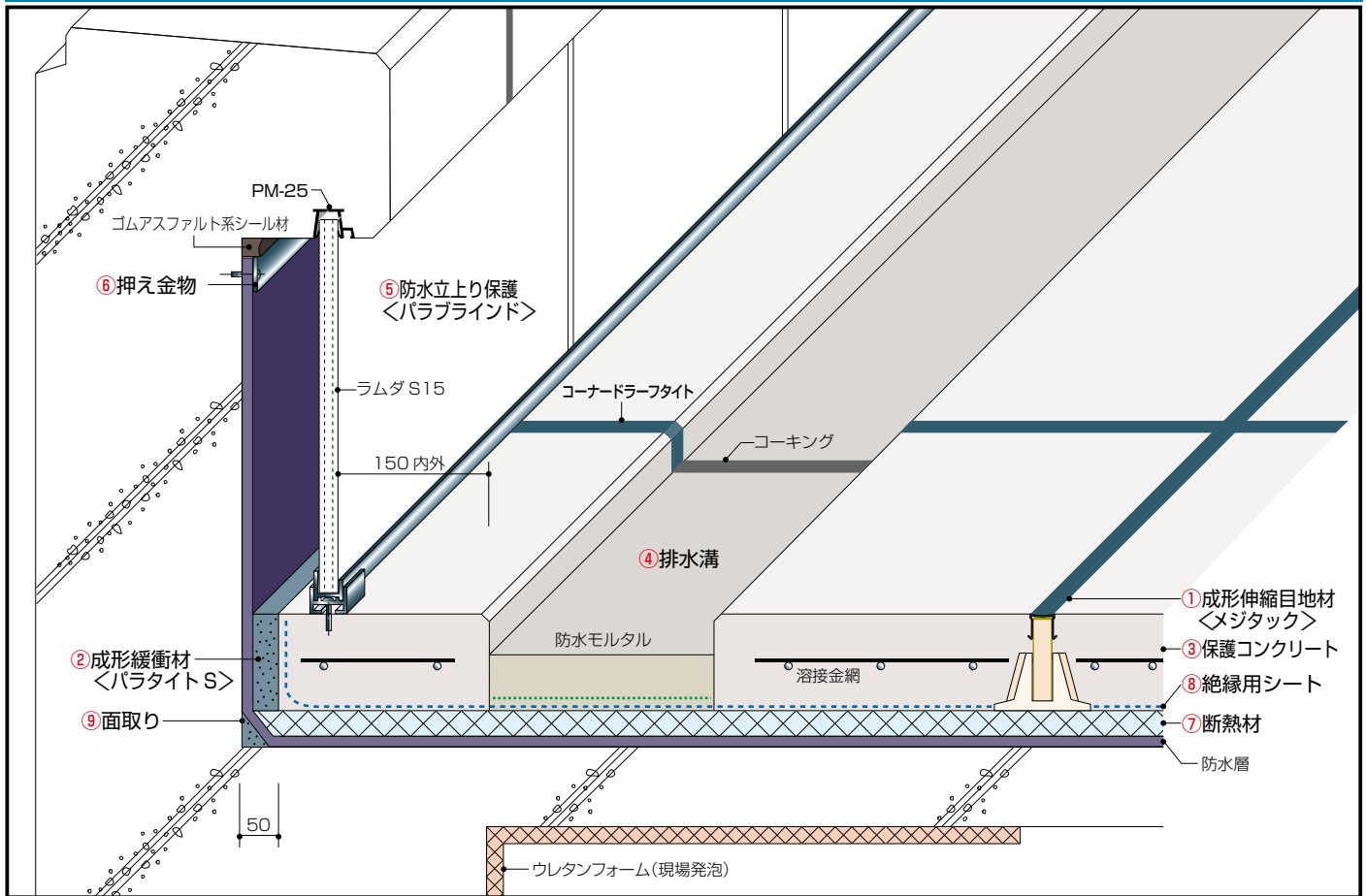
| 種<br>類                                                                                                             | 高さ可変範囲の計算式              |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 本体とベースが一体となったもの                                                                                                    | $a = b - c$             |
| 本体とベースが別体となったもの                                                                                                    | $a = (b - c) + (d - e)$ |
| a : 高さ可変範囲<br>b : キャップの最大のみ込み長さ<br>c : 15mm (最低限度必要なキャップのかぶり長さ)<br>d : ベースの最大のみ込み長さ<br>e : 10mm (最低限度必要なベースのかぶり長さ) |                         |

# 一般社団法人公共建築協会 評価基準

| 項 目    |                            | 品 質 ・ 性 能                                                                                            |                                                   |
|--------|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 区<br>分 | 形状による区分                    | 付着層タイプ                                                                                               | 保護コンクリートに対する付着層を備えたキャップと本体を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。    |
|        |                            | アンカータイプ                                                                                              | 保護コンクリートに対するアンカー効果を備えたキャップと本体を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。 |
|        | 用途による区分                    | 高さ可変型                                                                                                | 高さ可変範囲が 20mm 以上のもの。                               |
|        |                            | 高さ固定型                                                                                                | 高さ可変範囲が 20mm 未満のもの。                               |
| 寸<br>法 | 目地キャップ幅                    | 25mm                                                                                                 |                                                   |
|        | 目地キャップ高さ                   | 25mm 以上                                                                                              |                                                   |
|        | 目 地 本 体 幅                  | 目地キャップ幅の 80% 以上                                                                                      |                                                   |
|        | 目地キャップの最低かぶり長さ (可変型のみ)     | 15mm 以上                                                                                              |                                                   |
|        | 目 地 ベ ー ス の最低かぶり長さ (可変型のみ) | 10mm 以上                                                                                              |                                                   |
|        | 目 地 ベ ー ス 幅 (可変型のみ)        | 目地本体幅 + 40mm 以上                                                                                      |                                                   |
| 機 能    |                            | 保護コンクリートの上面から下面にまで達するよう高さの調節が可能なこと。                                                                  |                                                   |
| 品<br>質 | 外 観                        | 目地材製品について<br>・ 裂けた箇所、切断箇所、折れ曲がり及び破損箇所がないこと。<br>・ 異常に粘着する部分がないこと。<br>・ 固定時に仕上げに支障があるような異常な湾曲、起伏がないこと。 |                                                   |
|        |                            | キャップ幅                                                                                                | — 2.0%                                            |
|        | 寸法許容差 (%) (プラス側は規定しない)     | 本体幅                                                                                                  | — 10.0%                                           |
|        |                            | 長 さ                                                                                                  | — 0.5%                                            |
|        |                            | ベ ー ス 幅                                                                                              | — 5.0%                                            |
| 性<br>能 | 目 地 本 体                    | 保護コンクリート層のムーブメントに対して所定の柔軟性等緩衝材としての性能を有しているもの。                                                        |                                                   |
|        | 目 地 キャップ                   | 所定の寸法安定性、耐荷重性、耐摩耗性、耐衝撃性及び保護コンクリートとの接着性を有し、付着層タイプにおいては水密性のある付着層を組み合わせたもの。                             |                                                   |
|        | ベ ー ス                      | 防水層を傷つけない材料とし、目地本体が容易に固定できるもの。                                                                       |                                                   |

| 項 目                            |                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 品 質 ・ 性 能        |                                                       |                                   |
|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 性能項目                           |                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 温度条件             | 付着層タイプ                                                | アンカータイプ                           |
| 性<br><br><br><br><br><br><br>能 | 圧縮性能                                                                                                                     | 0～30% 圧縮<br>での最大荷重 <sup>1)</sup><br>(N/cm)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 20±2℃<br>60±2℃   | 160                                                   | 240                               |
|                                |                                                                                                                          | 0～30% 圧縮<br>での目視検査                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                  | キャップ表面に割れが生じないこと。                                     |                                   |
|                                | 伸び性能                                                                                                                     | 0～30%引張り<br>での目視検査                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ー 20±2℃<br>20±2℃ | キャップ付着層部と<br>モルタル面が離脱しない<br>こと。                       | キャップアンカー部分と<br>モルタル面が離脱しない<br>こと。 |
|                                | 摩耗性能 (mg)                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 20±2℃            | 1,000 以下                                              |                                   |
|                                | 加熱収縮<br>性 能                                                                                                              | 加熱収縮率 (%)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 70±2℃            | 0.5%以内                                                |                                   |
|                                |                                                                                                                          | 目視検査                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                  | キャップ部に反り、ひずみ等著しい変形がないこと。                              |                                   |
|                                | 耐衝撃性能                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 20±2℃            | 耐衝撃性 <sup>4</sup><br>(高さ 1.5m の衝撃で、試験体 3 体とも穴があかないこと) |                                   |
|                                | 耐 候 性 能                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 63±3℃            | キャップ部にひび割れが生じないこと。                                    |                                   |
| 試<br>験                         | 試験方法                                                                                                                     | 1. 圧縮性能試験は、JIS K 7220(2006)「硬質発泡プラスチック—圧縮特性の求め方」に準じて、20±2℃及び60±2℃において、圧縮速度 1.0mm/min で、0～30%の圧縮を行う。 <sup>2)</sup><br>2. 伸び性能試験は、JIS K 7220に準じて、-20±2℃及び20±2℃において、引張速度 1.0mm/min で、0～30%の引張りを行う。 <sup>2)</sup><br>3. 耐摩耗性能試験は、JIS K 7204(1999)「プラスチック—摩耗輪による摩耗試験方法」に準じて行う。<br>4. 加熱収縮性能試験は、JIS A 5756(2013)「建築用ガスケット」に基づく加熱収縮率試験に準じて、70±2℃において168時間加熱した後、標準状態で4時間放置する。 <sup>3)</sup><br>5. 耐衝撃性能試験は、JASS 8(2014)「防水工事」付 5.T-501 メンブレン防水層の性能評価試験方法による 3.2 耐衝撃試験に準じて行う。<br>6. 耐候性能試験は、JIS A 6008(2006)「合成高分子系ルーフィングシート」に基づく促進曝露試験に準じる。 <sup>4)</sup><br>7. 上記以外については、成形伸縮目地工業会「成形伸縮目地材規格」7. 試験による。 |                  |                                                       |                                   |
| 注                              | 1)：試験体（高さ 80 mm、長さ 50 mm）単位長さ当たりの最大荷重<br>2)：試験体は、実際の使用条件に近い形状のものとする。<br>3)：試験体は、キャップ部のみとする。<br>4)：試験体は、原則としてキャップ部から作成する。 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                  |                                                       |                                   |

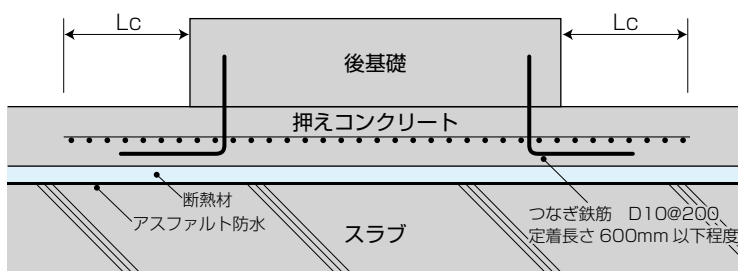
# 防水保護層等の徹底解説



- ① 成形伸縮目地材  
(1)形状及び寸法  
目地幅は25mm、本体は目地幅の80%以上、保護コンクリートの上面から下面にまで達するよう高さの調整が可能なもので、キャップ側面に付着層又はアンカー部を備えた製品とする。  
(2)平場の屋根防水保護層には、伸縮調整目地を設ける。伸縮調整目地の割付けは、周辺の立上り部の仕上り面から600mm程度とし、中間部は縦横間隔3,000mm程度とする。また、伸縮調整目地は、排水溝を含めて、立上りの仕上り面に達するものとする。
- ② 成形緩衝材は、アスファルトルーフィング類製造所の指定する製品とする。
- ③ 保護コンクリート  
(1)コンクリートの調合は、6章14節[無筋コンクリート]による。  
(2)保護コンクリート内に敷設する溶接金網は、JIS G 3551 (溶接金網及び鉄筋格子)に基づき鉄線の径6mm、網目寸法100mmの製品とする。  
(3)保護コンクリート中に溶接金網を敷き込む。溶接金網に重ねは、1節半以上、かつ、150mm以上とする。  
(4)コンクリートの厚さは、特記による。特記がなければ、こて仕上げとする場合は、80mm以上とし、床タイル張り等の仕上げをする場合は、60mm以上とする。保護コンクリートは、所要の勾配に仕上げる。
- ④ 屋上排水溝の適用は、特記による。
- ⑤ 立上り部は次により、保護工法は特記による。乾式保護材を用いる場合は、防水工事材料の製造所の仕様による。
- ⑥ 押え金物の材質及び形状寸法は、特記による。特記がなければ、アルミニウム製L-30×15×2.0(mm)程度とする。押え金物は、ステンレスビスを用いて、両端を押さえ、間隔450mm以下で留め付ける。
- ⑦ 屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材は、JIS A 9521 (建築用断熱材)に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA (スキン層付き)とし、厚さは、特記による。
- ⑧ 絶縁用シートに使用する材料は、特記による。特記がなければ、屋根保護防水密着工法又は屋根保護防水絶縁工法の場合は、ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上のものとし、屋根保護防水密着断熱工法又は屋根保護防水絶縁断熱工法の場合は、ポリプロピレン、ポリエチレン等を平織りしたフラットヤーンクロス (70g/㎡程度) とする。
- ⑨ 出隅及び入隅は、通りよく45°の面取りとする。

※「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」平成31年版より抜粋

## 防水層の上の保護コンクリートに設備機器を設ける場合の基本的注意事項



$L_c \leq 600\text{mm}$ 程度以下

\* $L_c$ =押えコンクリートの配筋(メッシュ筋程度)の範囲

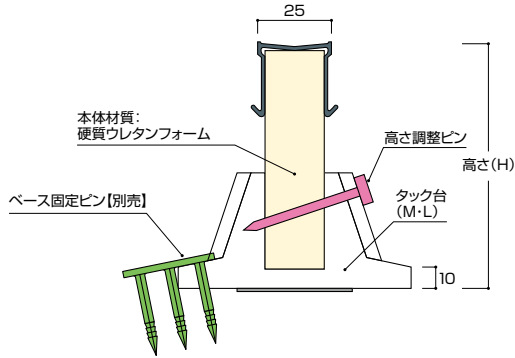
「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」財団法人日本建築センターより抜粋

- ◆防水のある部分に設置する機器等は比較的軽微なものとする。(冷却塔・水槽・キュービクル・空調・ファン・冷房機の屋外機等)
- ◆アスファルト防水押えコンクリート仕様の場合、積載荷重は、30kN/㎡以下とし、露出仕様の場合は10kN/㎡以下とする。
- ◆基礎の長手方向が屋上勾配に沿うような配置となるようにすることが望ましい。
- ◆成形伸縮目地は基礎に掛からないように設ける。

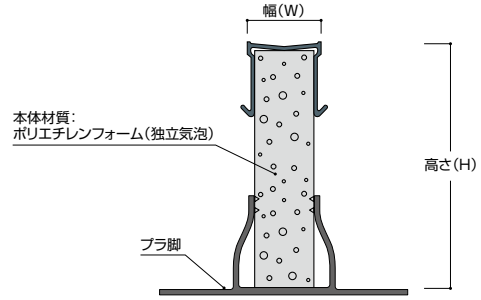
「建築設備施工要領図集」社団法人建築設備技術者協会より抜粋

# 発注チェックリスト

## (1) メジタック ー成形伸縮目地材 乾式工法ー



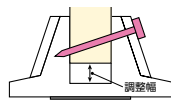
## (2) ドラフタイト ー成形伸縮目地材 湿式工法ー



### 【メジタック調整高さ】

単位:mm

| 高さ(H) | タック台 | 調整高さ      | 最大調整幅 |
|-------|------|-----------|-------|
| 70    | M    | 70 ~ 80   | 10    |
| 80    | M    | 80 ~ 90   | 10    |
| 90    | M    | 90 ~ 100  | 10    |
| 100   | L    | 100 ~ 120 | 20    |
| 110   | L    | 110 ~ 130 | 20    |
| 120   | L    | 120 ~ 140 | 20    |

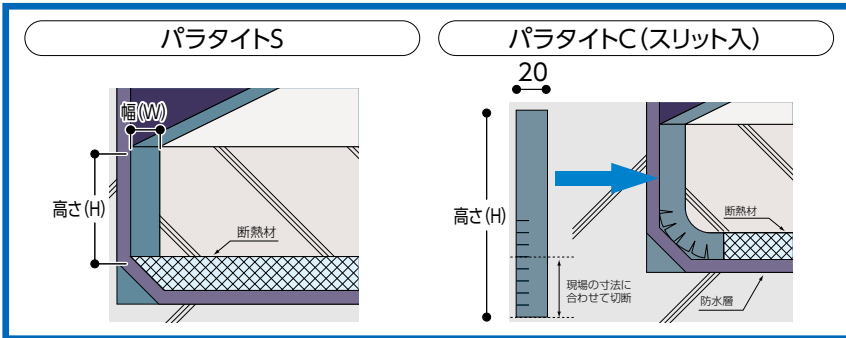


\* タック台は、ご指定がない限り、高さ90mmまでMサイズ、100mm以上はLサイズとなります。  
 \* タック台Mの場合、ご注文時のH寸法より10mm程高く、Lの場合は、20mm程高く調整可能です。  
 \* タック台の定尺は、L-1000となります。

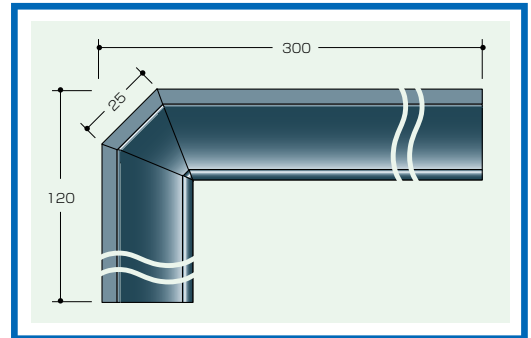
### 【キャップ形状・材質】

| 形状                       | 材質 | ガラス繊維入りポリエチレン                                            | 特殊合成ゴム (EPDM)          |
|--------------------------|----|----------------------------------------------------------|------------------------|
| アンカータイプ<br>色:黒<br>L-1500 |    | 製品名:<br>メジタック ZU青竹-25d<br>ドラフタイト 青竹-25d<br>梅-20<br>青竹-30 | 製品名:<br>ドラフタイト 竹-20・25 |
|                          |    |                                                          |                        |
| 付着層タイプ<br>色:黒<br>L-1500  |    | 製品名:<br>メジタック ZU黒松-25d<br>ドラフタイト 黒松-25d<br>黒松-30         | 製品名:<br>ドラフタイト 松-20・25 |
|                          |    |                                                          |                        |

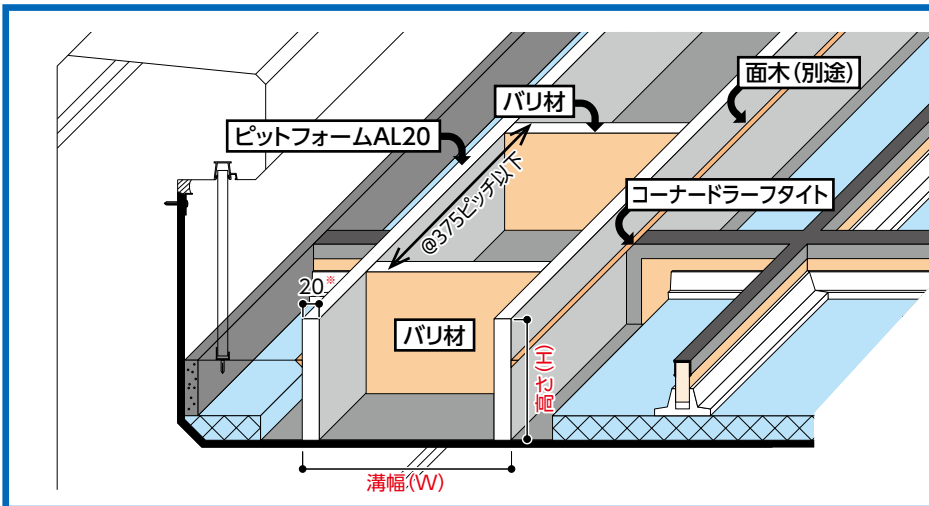
## (3) パラタイト ー緩衝材ー 定尺:L-1500



## (4) コーナードラフタイト



## (5) ピットフォーム ー排水溝型枠材ー



バリ材(幅止め材)やウレタンフォーム(現場発泡)等の数量は、弊社で算出致しますので、**溝幅(W)・高さ(H)・溝長さ**をお知らせください。

※H180を超える場合、ピットフォームALの幅Wは25mmとなります。



# メジタック・ドラフタイト発注書

Ver.2103

☐にチェック(✓)を入れてください。

## (1) メジタック ー成形伸縮目地材 乾式工法ー

定尺: L-1500

| 製品名                                                    | 幅(W) | 材質                    | 高さ(H) | 数量 | 備考 |
|--------------------------------------------------------|------|-----------------------|-------|----|----|
| <input type="checkbox"/> メジタック ZU 青竹 -25d<br>(アンカータイプ) | 25   | ガラス<br>繊維入り<br>ポリエチレン | mm    | m  |    |
|                                                        |      |                       | mm    | m  |    |
| <input type="checkbox"/> メジタック ZU 黒松 -25d<br>(付着層タイプ)  |      |                       | mm    | m  |    |
|                                                        |      |                       | mm    | m  |    |

※上記製品は、公共建築協会評価品です。

※キャップの色は、**黒色**になります。

※タック台は、ご指定がない限り、**高さ90mmまでMサイズ、100mm以上はLサイズ**となります。

|             |         |                               |   |
|-------------|---------|-------------------------------|---|
| <b>【別売】</b> | ベース固定ピン | 外断熱仕様の場合にご注文ください。6個/m必要となります。 | 個 |
|-------------|---------|-------------------------------|---|

## (2) ドラフタイト ー成形伸縮目地材 湿式工法ー

定尺: L-1500

| 製品名                                         | 幅(W)                        | 形状      | 材質                    | 高さ(H) | 数量 | 備考 |
|---------------------------------------------|-----------------------------|---------|-----------------------|-------|----|----|
| <input type="checkbox"/> ドラフタイト青竹 -25d*     | 25                          | アンカータイプ | ガラス<br>繊維入り<br>ポリエチレン | mm    | m  |    |
| <input type="checkbox"/> ドラフタイト黒松 -25d*     | 25                          | 付着層タイプ  |                       | mm    | m  |    |
| <input type="checkbox"/> ドラフタイト梅 -20        | 20                          | アンカータイプ |                       | mm    | m  |    |
| <input type="checkbox"/> ドラフタイト青竹 -30       | 30                          | アンカータイプ |                       | mm    | m  |    |
| <input type="checkbox"/> ドラフタイト黒松 -30       | 30                          | 付着層タイプ  |                       | mm    | m  |    |
| <input type="checkbox"/> ドラフタイト竹 - (20・25*) | <input type="checkbox"/> 25 | アンカータイプ | 特殊合成ゴム<br>(EPDM)      | mm    | m  |    |
| <input type="checkbox"/> ドラフタイト松 - (20・25*) | <input type="checkbox"/> 20 | 付着層タイプ  |                       | mm    | m  |    |

※\*印は、公共建築協会評価品です。

※キャップの色は、**黒色**になります。

※高さ**H50以下**の製品には、**プラ脚**は付属されません。

## (3) パラタイト ー緩衝材ー

定尺: L-1500

| 製品名(タイプ)                             | 幅(W)                                                                                | 高さ(H)  | 数量 |
|--------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------|----|
| <input type="checkbox"/> パラタイト S     | <input type="checkbox"/> 10 <input type="checkbox"/> 15 <input type="checkbox"/> 20 | mm     | m  |
|                                      | <input type="checkbox"/> 25 <input type="checkbox"/> 30 <input type="checkbox"/> 40 | mm     | m  |
|                                      | <input type="checkbox"/> ( )                                                        | mm     | m  |
| <input type="checkbox"/> パラタイト C-80  | 20                                                                                  | 80 mm  | m  |
| <input type="checkbox"/> パラタイト C-150 |                                                                                     | 150 mm | m  |

## (4) コーナードラフタイト

(H120×L300)

|                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 青竹 -25 d | 個 |
| <input type="checkbox"/> 黒松 -25 d | 個 |
| <input type="checkbox"/> ( )      | 個 |

## (5) ピットフォーム ー排水溝型枠材ー

定尺: L-1500 (厚み 20 mm)

| 溝幅(W) | 高さ(H)                            | 溝長さ | 副資材(バリ材・ブチルテープ・布ガムテープ・ウレタンフォーム(現場発泡))の同時出荷をご希望される場合は、右欄にチェックをお願いします。弊社にて必要数を算出し、ご連絡させていただきます。 |
|-------|----------------------------------|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| mm    | <input type="checkbox"/> 140* mm | m   | <input type="checkbox"/>                                                                      |
| mm    | <input type="checkbox"/> ( ) mm  | m   |                                                                                               |

\*ご指定がない場合は、**通常高さ(H)**は**140mm**となります。

\*H180を超える場合は、ピットフォームALの幅Wは25mmとなります。

|           |      |   |           |       |
|-----------|------|---|-----------|-------|
| ゼネコン様名    | ご担当者 | 様 | ご注文日: 月 日 | 扱い代理店 |
| 作業所名      |      |   | 納期:       | ご担当者様 |
| 納入先住所     |      |   |           |       |
| 連絡先 (TEL) |      |   | 月 日       | 様     |



**ドラフト工業株式会社**

本 社 〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目21番9号  
TEL042(545)6002 FAX042(545)6008  
東日本事業部 〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目21番9号  
TEL042(545)6335 FAX042(545)6008  
西日本事業部 〒564-0043 大阪府吹田市南吹田5丁目21番10号  
TEL06(6330)1512 FAX06(6330)1541  
URL <https://www.draf.co.jp>

#### カタログ上の注意点

- 商品改良のために製品仕様・外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 印刷物と実物とは多少外観が異なることがありますので、あらかじめご了承ください。

#### 免責事項

万一不具合等の問題が発生した場合には、下記の免責事項をふまえた上で対応させていただきます。

- 性能基準で想定している環境以外の条件が原因となって不具合が発生した場合。
- 本カタログに記載した注意事項が実施されなかったことが原因となって不具合が発生した場合。
- 本カタログに記載した事項に反した設計・施工が原因となって不具合が発生した場合。
- 施工業者による施工・取扱いが原因となって不具合が発生した場合。
- 明らかに、キャップ天端に集中及び偏芯荷重が掛かったことが原因となって不具合が発生した場合。
- 入居者または第三者の故意、過失により不具合が発生した場合。
- 強酸、強アルカリ等の特殊な環境により不具合が発生した場合。
- 本製品の交差部または隣部周辺のコンクリートひび割れに起因する不具合が発生した場合。
- コンクリート表層に伝い水による汚れの付着など美観上の変化が発生した場合。
- 施工当時実用化された技術では予測することが困難な現象により不具合が発生した場合。
- 初期の損傷または不具合の発見を長期間放置した事による拡大損傷。
- 瑕疵(かし)を発見後、速やかに届け出がなされなかった場合。